

白鷺教育会

姫路支部だより

令和3年7月11日発行・発行人 芦田 守

卒業証書と校長職



白鷺教育会姫路支部 会長 芦田 守

ある会合の席で、現職校長の不祥事案の話が出ました。現職の校長がなぜなのか。学校現場や地教委は対応に追われて大変等の話が出るのではなく、その校長の名前が記入されている卒業証書を授与された子どもたちの気持ちは・・・の話題となりました。

その時、在職中の卒業証書についての苦い経験を思い出しました。勤務した学校に達筆な職員がいたので卒業生の氏名書きを頼んだところ、「卒業証書は校長先生の手で書かれるのが大事なのではないですか」との返答でした。自分で書くしか仕方がないと思い、12月に入ると毎年名前書きの練習に努めました。硯と墨、筆等の用具の準備から始め、時間があればコツコツと校長室で筆ならしです。練習する中で、墨の濃淡による文字の見栄えや太さ、大きさや字配りに注意したり、漢字よりもひらがなやアラビア数字の難しさを感じたりしながらの練習でした。繰り返し練習しても人前に出せる文字は一向に書けなかったため、上手下手よりも校長手書きの卒業証書なのだからと、自分を納得させながら取り組み、校長在職9年間の卒業証書に子どもの名前を書いてきました。保護者の目から見ると、「これでも校長先生の字か？」と失笑されそうですが、どこからも苦言や評価を聞くこともなく退職することができました。

良くも悪くも、卒業証書にはその時々校長先生の名前が書いてあります。校長の職務・職責として校長職・氏名を記す重要性、そして責任も長く伴うことに気付かされた一時でありました。

令和3年度 新入会員

井上香里（太市小）・水谷健治（八木小）・貝賀慎一（高浜小）・田中大介（八幡小）
辰巳智子（広畑小）・河野覚喜（谷内小）・西田明子（南大津小）・中山純子（上菅小）
藤原里夏（中寺小）・高田幸典（増位中）・古林達也（飾磨東中）・瀬良 勝（学校指導課）
上野裕哉（学校指導課）・田渕和彦（学校指導課）・伊藤暢章（学校指導課）
三野英利（学校指導課）・横田直人（学校指導課）・山崎啓太郎（健康教育課）
西野亮子（健康教育課）・奥平芙美（健康教育課）・藤井克憲（人権教育課）
田村由宏（人権教育課）・杉本英美（人権教育課）・今富安裕（育成支援課）
花折了介（育成支援課）・吉田雄一郎（育成支援課）



物故者のお知らせ

（37号以降）

谷田 保夫（昭26）	令和2年12月	堀内 脩（昭35）	令和2年12月
山本 勲（昭32）	令和3年1月	本條 敬之（昭24）	令和3年2月
行政 敏朗（昭33）	令和3年2月	梅本 明義（昭29）	令和3年4月
橋本 恵介（昭59）	令和3年5月		

謹んで哀悼の意を表します



校長・教頭に昇任された方々からの新たな決意

「教えていただいたことを胸に・・・」

平成元年に教職に就いて、33年目を迎えました。この間、子ども達を取り巻く教育環境は、社会状況とともに次々と変化していきました。振り返りますと、これまでお世話になった校長先生方は、校区の実態を踏まえ、当時の子ども達に求められる資質・能力の育成のためにリーダーシップを発揮して学校経営をしておられました。また、学校を俯瞰的に見渡し、細やかな気配り目配りをしておられました。教諭、また教頭としてご一緒させていただき、おかげで多くのことを学ばせていただきました。今、校長の立場になり、改めて諸先輩方の偉大さ、存在感の大きさを感じております。

この度、御国野小学校長を拝命し、身の引き締まる思いで着任いたしました。新型コロナウイルス感染拡大が収まらない状況の中でも、子ども達の学びの保障、心身の健やかな成長が求められています。感染症対策を講じながらできることを模索していかなくてはなりません。困難な時こそ前向きな心で新たな歩みを踏み出せるよう、これまで教えていただいたことを活かしながら、そして、諸先生方に教えを請いながら教育活動に邁進していきたいと思っております。

最後になりましたが、長きにわたり着実な歩みを続けてこられました白鷺教育会の先輩方の温かいご支援とご協力に深く感謝申し上げますとともに、今後ともご指導のほどよろしく願いいたします。

御国野小学校 校長 岩見 智子

「新たなキャリア・ステージを迎えて」

令和3年4月1日より、増位中学校の教頭を拝命しました。この校区は幼少期に育った懐かしい地域でもあります。当時とは街並みは大きく変わりましたが、広峰・増位山の山並みは、当時と変わらず新緑に映え、その姿が心を和ませてくれます。

新着任当日、「教頭先生」と職員から呼ばれ、自分と気付かない場面が多々ありました。その後も「教頭」と呼ばれ、改めて自分の立場の重さ・大切さを感じる日々です。また、私のモットーの一つである「凡事徹底」はもちろんのこと、それ以上にフットワークを軽くし、行動で職員に範を示したいと思っております。校長先生を中心に、増位中学校が大きな家族となり、職員が気持ちよく楽しく仕事ができる土台作りをしたいとも考えています。まだまだ、分からない事も多く迷惑をかける日々ですが、一日でも早く教頭として信頼が得られるよう日々精進する所存です。

最後に、このような機会を与えて下さった小学校の恩師に感謝するとともに、諸先輩方が築かれたこの「ふるさと姫路」の伝統を受け継ぎ、発展させていく決意です。今後ともご指導よろしく願いいたします。

増位中学校 教頭 高田 幸典



「退職会員交流会」について

「退職会員交流会」は、平成20年度より退職会員同士の交流と親睦を深める目的で開催してきました。当初、一部退職会員のスピーチを拝聴する「交流親睦会」・二部「懇親会」の2部構成で、毎回50人程度の出席者がありました。しかし、参加者が固定化し始めたため、平成27年度からは、「懇親会」のみになり、令和元年度・2年度は、新型コロナウイルス蔓延防止のため中止いたしました。

そこで、この機会に心機一転して新しい「退職会員交流会」を立ち上げたく、アンケートを実施させていただきます。退職会員様には8月中旬、往復はがきでアンケートをお送りいたします。忌憚のないご意見をお聞かせください。また、現職会員様も「こんな新しい退職会員交流会はどうか」という提案をお寄せください。

(厚生部 魚住 妙子)

令和3年度 現職教員研修講座

— 地域の学校支援に —

白鷺教育会姫路支部は創設以来120年余り、地域の教育文化団体として様々な活動に取り組んできております。その一つに「現職研修会」があり、毎年実施してきていましたが、昨年は新型コロナウイルス感染が広がり、すべての現職研修会を中止いたしました。

今年度は、いまだ感染が十分に抑えられていませんが、感染防止と安全対策に出来る限り配慮しながら、これまでと同じように次の4講座を開講しようと計画しています。現職の先生方を支援するとともに少しでもお役に立てるように教育現場の問題や課題の解決につながるようにと考えています。

会員の方々には、本会の研修講座について格別のご理解とご協力をお願いするとともに、現職の先生方には自らの教師力の向上のため、是非ご参加ください。

なお、各講座の詳細、申し込み方法等につきましては、改めて各学校へご案内申し上げます。

授業改善講座 (小学校)

小学校外国語教育入門講座 —小学校外国語における4技能の指導—

日時 8月7日(土) 9:00~12:00

場所 姫路市立総合教育センター

講師 姫路市立八幡小学校 主幹教諭
兵庫教育大学大学院非常勤講師
岡本 真砂夫 先生

学級経営講座 (小・中学校)

子ども理解に基づく学級経営のあり方

日時 7月30日(金) 18:00~20:00

場所 城の西公民館

講師 姫路市立安室小学校 校長
梶原 潤一郎 先生

学校運営講座 (小・中学校)

学校運営の課題と法規 (2回講座)

日時 8/6,8/20(金) 18:00~20:00

場所 イーグレ姫路

講師 石原 義行 先生 (元校長)
田中 智也 先生 (元校長)

教職特別講座 (小・中臨時講師)

教員採用試験対策・教師力向上

日時 月1回程度 10:00~12:00

場所 城の西公民館

講師 白鷺教育会会員(大学教員)等

受講には事前の申し込みが必要です。申し込み方法は各講座の案内をご覧ください。
なお、コロナウイルスの感染状況により開催が中止される場合がありますが、ご了承ください。

支部役員退任のお知らせ

昨年度まで、姫路支部役員としてご尽力いただきました進藤正洋様、青井知子様、菅原勝則様は、支部役員を退任されます。大変お世話になり本当にありがとうございました。尚、進藤様、青井様は、引き続き本部役員として活動されます。

「姫路支部推進委員の4年間を振り返り」

芦田会長よりお声がけいただき、2017年から4年間推進委員として研修部を担当させていただきました。進藤先生を中心に研修部の先生方が、現職教員のための研修講座にかけておられる熱い思いに圧倒され、何もわからない中で微力ながらお手伝いをさせていただきました。休日や勤務後の研修に多くの先生方や市教委から参加されていることに感心しました。近年SDGsやGIGAスクールと呼ばれる中、学校現場での教育活動は益々困難な状況です。「教師力」や「授業力」はもちろん、10年先を見据え教育者としての人材育成やコロナ禍の中での学校教育の在り方等も問われています。そういった意味でも、益々これからの白鷺教育会の持つ意味は非常に大きく重要なものと感じています。

現職の頃にお世話になった先生方との出会いやつながりを深めることができ、この4年間はとても短く感じました。今後とも、白鷺教育会が市教委と共に姫路の学校を支援し、教育力向上のための取組がさらに躍進されることを祈念申し上げ、退任の挨拶とさせていただきます。菅原 勝則

令和3年度 白鷺教育会姫路支部役員

会 長	芦田 守						
副 会 長	谷口 和良	魚住 妙子	横内 惠	坂田 紀子	藤井 三津子		
推 進 委 員	井上 妙子	平田 己江子	池田 伸子	田中 智也	原田 貞雄		
	飯塚 晃三	田口 純子	富田 ゆかり				
顧 問	平野 成介	進藤 正洋					
支 部 委 員 長	船曳 則成						
監 事	山添 俊和	朝田 眞司					

〈活動組織〉

総 務	田中 智也	原田 貞雄					
研 修	谷口 和良	横内 惠	飯塚 晃三				
厚 生	魚住 妙子	平田 己江子	池田 伸子				
広 報	藤井 三津子	坂田 紀子	田口 純子	富田 ゆかり			
会 計	井上 妙子						

姫路支部会員数 619 名 R3.5.1現在)

編集後記

機関紙 38号を発行するにあたり、原稿を寄せて下さった方々に心よりお礼申し上げます。

コロナ禍で日々の生活が制限される中、デジタル化、オンライン化のみならず、空飛ぶ自動車有人試験飛行が行われたと報道され、技術革新のスピードの速さに驚くばかりです。学校では一人一台学習者用端末が配布され、子供たちの学びのスタイルも急速に変わってきているようで、かつて研修で学んだ「不易」と「流行」というフレーズがつい頭に浮かんできます。

支部だよりや提言では、子供たちの育成に日々努力されている先生方のお考えや学校の様子、また、それを支え見守っておられる退職会員の方々の活動や近況などを工夫してお伝えし、より実りのあるものとなるよう広報一同努めてまいります。

(広報部 藤井三津子 坂田紀子 田口純子 富田ゆかり)